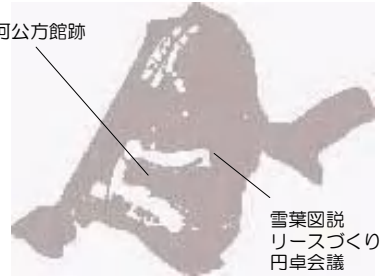


古河総合公園だより

発行日：2003年12月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市民公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟 E-mail：iwahori@city.koga.ibaraki.jp
古河総合公園だよりバックナンバー http://www.city.koga.ibaraki.jp/park/dayori/index.htm

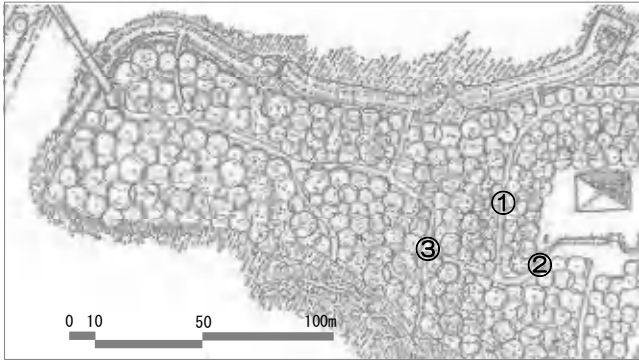
古河公方館跡



雪葉図説
リースづくり
円卓会議

公園発見ツアー 古河公方館跡の空堀と虎口

歴史のナゾ解き散策に出かけてみませんか!



←①館を守る空堀と土塁

散策路となっている谷は、空堀の跡。西側が、盛り上がっているのは土塁の跡。堀の幅は、15m程と長い槍での攻防戦を意識した広さに、築かれている。

②「ノ」の字に曲がった土橋→
民家園の前から公方様の森へ通じる道は「ノ」の字に曲がっていて、侵入した敵を、土塁の上から弓でねらいうちしやすいようになっています。



←③食い違い虎口(こぐち)

狭められた入り口を、虎口と言う。虎口の先で、道が右に曲がっており(食い違い)、敵が侵入しづらいようになっています。

話題提供：郷土史研究会(田島幸男さん、高橋三隆さん)



11月22日(土)

北エリア・管理棟

秋の恒例! 雪葉図説づくり



参加者の声
「大人の方が夢中になりました」「家でもミニチュアを作って飾っています。今年の夏は、海で拾った貝殻で、チャレンジしてみたんですよ」など

リピーターも多く、年々、作品のレベルがアップ。みなさんの作品は、管理棟に展示中!

デザイン講師/石神明治さん、金子典子さん(みどりと遊びの会) 主催/生涯学習課・(財)古河市民公社



11月29日(土)

北エリア・管理棟

自然と遊ぼうリースづくり

参加者の声

「リースを編むところから、やったので驚きました。藤のツルが、なかなかいうことをきかなくて…」「クリスマスにもお正月にも飾れるリースを作ってみました」など



園内の藤のツル、スギの葉、ヒヨラギナンテンなどを活用。昨年、みどりと遊びの会で開催したリースづくりのノウハウが、大いに活かされました。

デザイン講師/小平正子さん、大島千鶴さん
主催/古河市子ども体験活動実行委員会・教育委員会
後援/(財)古河市民公社

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.34 ◆

●ハナダイコン●

(別名：諸葛菜、オオアラセイトウ)

[科名] アブラナ科、2年草

[草丈] 30~80cm程

[花] 淡紫色~紅紫色

[花期] 3~5月

中山台と虚空蔵さんの境界付近に一面に咲く野草。中国の三国志の時代に、諸葛孔明が、戦の先々で、成長の早いこの植物をまかせたとの伝説から別名がついた。若葉は、ゆでてマネズあえなどで食べられる。



第3回 古河総合公園づくり円卓会議



「公方様の森は、美しい武蔵野の雑木林。ほおっておくと常緑の林になります。昔は、木を途中で切って、萌芽更新(ほうがこうしん)して維持していました。ふたまたに分かれている木が、その名残です。萌芽更新は、若い木の方が芽吹きがよく、大木になってからだと難しい。市民参加で、雑木林を更新をして、伐採した枝で炭焼きをするなど、自然が循環するシステムを作ってはどうでしょう」(話題提供/飯島安男さん(自然写真家))

3月の準備会に始まり、7月に立ち上がった古河総合公園づくり円卓会議。誕生間もない円卓会議の可能性を広げ、もっと市民に身近な公園づくりに取り組むために、これまでの成果を「情報の共有」「思考の共有」「判断の共有」の3つのステージで整理しました。

○経緯

「豊かな生き物の環境をつくりたい」との目的から、公園にアイガモを放鳥し、カモの飛来を誘ってはどうかとの提案が円卓会議に寄せられました。

○意見交換の概要

「豊かな生き物の環境をつくりたい」という思いは、参加者のみなさんと共有できました。しかし、エサや糞による沼の水質汚濁・悪臭の発生、管理負担の増加などの理由から、アイガモの放鳥に対して、慎重な意見をいただきました。また、豊かな生き物の環境づくりに向けて、これからは、「人工的に生き物を入れるのではなく、自然に生き物がやってくる環境づくり」「環境に対する人のつきあい方を見直してはどうか」「自分だけでなく、みんなの環境づくりというところで苦勞しなければ」などの意見がありました。

第3回古河総合公園づくり円卓会議式次第

はじめに

- ・開会あいさつ
- ・本日の進め方

第一部 公園発見ツアー「公園づくりに関して現場でおきていること」(コース：管理棟～春草席～公方様の森～天神橋)

- ①つくる・なおす/管理棟前の地盤の不等沈下
- ②維持する/公園と一体となって好きな景観を作っているパークレットの斜面林
- ③つくる・なおす/公園を縁取る樹林を延長したいコンクリート擁壁付近
- ④維持する/伐採要望があがっている駐車場のユリノキ
- ⑤維持する/駒ヶ崎の森
- ⑥維持する/新久田の森
- ⑦その他/アイガモの放鳥が提案されている御所沼のウメツクリ
- ⑧維持する/公方様の森の空堀・土塁跡について
- ⑨維持する/公方様の森・御所沼の豊かな自然環境づくり
- ⑩つくる・なおす/国道354号から雨水が流れ込み、悪臭・ヘドローを改善する改修工事が予定されている水路
- ⑪つくる・なおす/水路の迂回の提案がある公園北側の外周
- ⑫活かす/「市民参加による花壇づくり」「桃まつり出店会場」などの活用の声がある中山台
- ⑬つくる・なおす/桃まつりの交通渋滞・駐車場不足への対応として提案されている、公園と渡良瀬河川敷を結ぶ「農業の小径」

第二部 「古河総合公園づくり円卓会議」を通じて「公園づくりを共有」する

第三部 検討事項

- (1)維持する/駐車場のユリノキ伐採の要望について
- (2)つくる・なおす/市民団体からの植樹の寄付申出への対応
- (3)維持する/公園周辺で緊急に保護する緑について
- (4)その他/「アイガモで、御所沼にカモ類の飛来を誘う」

※検討事項の(1)(2)(3)は、今後も検討を継続



アイガモ

小型のアヒルとマガモを交配して作り出した家禽(かきん)。大きさはアヒルとマガモの中間。常に集団行動すること、メスがよく鳴くこと、歩き方がアヒルに似ていることなどが特徴。

※次回予定は1月下旬。会議の傍聴は、どなたでも自由。また、加入を希望する団体は、パークマスターまでお問い合わせ下さい。管理棟 47-1129。



古河総合公園の暦 2004年1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 管理棟仕事始め	6	7 最高気温 17度 (2000)	8 積雪 15cm(2001)	9	10 御所沼全面水結(2003)
11 フリーマーケット	12	13 ウメ開花(2002)	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31 カヤナギ、コヤナギ 満開 (2003)

太字斜体：今年の予定 🌸：花の開花、🌸🌸：花の見頃(1999~2003年の記録から)

フリーマーケット問い合わせ先：0280-62-2738(リサイクル友好会)